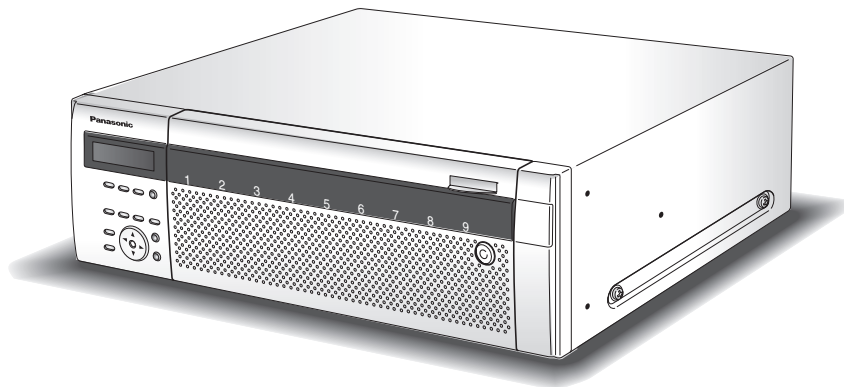


Panasonic[®]

取扱説明書 操作編

ネットワークディスクレコーダー

品番 **DG-ND400**



(2台目以降のハードディスクユニットは別売りです)

はじめにお読みください

商品概要

本機 (DG-ND400) は、ネットワークカメラの画像と音声をハードディスク (以下、HDD) に記録するネットワークディスクレコーダーです。ネットワークを経由して、最大 64 台までカメラを接続できます。

また、本機の設定や操作はネットワークに接続されたパーソナルコンピューター (以下、PC) で行います。最大 16 台の PC を接続できます (ネットワーク環境によります)。

- PC で設定や操作を行う場合は PC のネットワーク設定が必要です。また、ウェブブラウザをインストールする必要があります。

取扱説明書

取扱説明書は、取扱説明書 基本編、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル)、取扱説明書 操作編 (PDF ファイル)、基本操作ガイドの 4 部構成になっています。

- 取扱説明書 基本編 : 必要な機能の設定方法や機器の接続方法などについて
- 取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) : ネットワークを経由して本機を PC から操作するために、必要な機能の設定方法や機器の接続方法などについて
- 取扱説明書 操作編 (PDF ファイル) : PC からの操作方法について
- 基本操作ガイド : 基本的な設定やよく使う機能の操作方法について

PDF ファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社の Adobe® Reader®日本語版 が必要です。PC に Adobe® Reader®日本語版 がインストールされていないときは、アドビシステムズ社のホームページから最新の Adobe® Reader®日本語版 をダウンロードし、インストールしてください。

本書や画面中の ND400、本機とは DG-ND400 を表しています。

また、専用ソフトウェアおよびカメラの対応機種、バージョンについては本機付属の CD-ROM 内「readme.txt」をお読みください。

必要な PC の環境

PC で本機を操作するには以下の環境を持つ PC を推奨します。

- OS : Microsoft® Windows Vista® Business (32 ビット) 日本語版
: Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版*
: Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版*
- CPU : Intel® Pentium® 4 3.0 GHz 以上
- メモリー : 1 GB 以上 (Windows® XP の場合は、512 MB 以上)
- 画面 : 1024 × 768 ピクセル以上の解像度、True color 24 ビット以上
- インターフェース : 10 / 100 / 1 000 Mbps のネットワークインターフェースカードが内蔵されていること
- ウェブブラウザ : Windows® Internet Explorer® 7.0 日本語版
: Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2 日本語版*
- サウンド機能 : サウンドカード (音声機能を使用する場合)
- その他 : CD-ROM ドライブ (各種取扱説明書 (PDF ファイル) を閲覧するため)
: DirectX® 9.0c 以上
: Adobe® Reader® (各種取扱説明書 (PDF ファイル) を閲覧するため)

* 対応 OS が Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版、Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版 の場合、Microsoft® Internet Explorer® 6.0 SP2 日本語版

重要:

- 推奨以外の環境の PC を使用した場合には、画面の表示が遅くなったり、ブラウザが操作できなくなるなどの不具合が発生するおそれがあります。
- サウンドカードが搭載されていない PC では、音声を再生することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声途切れる場合があります。
- Microsoft® Windows Vista® Business (32 ビット) 日本語版 を使用する場合には必要な PC 環境や注意事項は、本機付属の CD-ROM 内「Vista 使用時の注意事項」(PDF ファイル) をお読みください。

商標および登録商標

- Adobe、Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、ActiveX および DirectX は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、インテル、Pentium はアメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

Microsoft® Windows Vista® Business (32 ビット) 日本語版 を Windows Vista と表記しています。

Microsoft® Windows® XP Professional SP2 日本語版、Microsoft® Windows® XP Home Edition SP2 日本語版 を Windows XP と表記しています。

MPEG-4 画像について

使用時の制限事項

設定メニュー [カメラ] - [NW カメラ] で画像圧縮方式を「MPEG-4」に設定した場合、以下の制限事項があります。

カメラのライブ画像表示時

- カメラのライブ画像表示中に以下の操作をすると、操作後の数秒間* に黒画表示されることがあります。
 - MPEG-4 画像のライブ画像を表示したとき（カメラchの切り換えなど）
 - MPEG-4 画像を拡大または縮小表示に切り換えたとき
- MPEG-4 画像を画面表示する場合、画像更新間隔が数秒* かかることがあります。

例：カメラ側のリフレッシュ周期を 3 秒に設定した場合、3 秒間隔で画像が更新されます。

シーケンス表示時

カメラchに設定された画像の圧縮方式がMPEG-4の場合、シーケンスステップはスキップされます。

録画画像再生時

- MPEG-4 画像の再生中に以下の操作をすると、数秒間* だけ再生時間が飛んで表示されることがあります。
 - MPEG-4 画像の録画画像を再生したとき（カメラchの切り換えなど）
 - MPEG-4 画像を拡大または縮小表示に切り換えたとき（再生の一時停止中に表示を切り換えると、停止中の画像ではなく数秒後の画像が拡大表示されることがあります。）
 - MPEG-4 画像の再生中に、再度、[再生] ボタンをクリックした場合
 - 一時停止中にコマ送り再生した際の最初の 1 コマ目
- 再生中に以下の操作をすると、数秒間隔* で再生されます。画像再生中の操作については、「再生中の操作（20 ページ）」をお読みください。
 - 逆再生
 - 高速再生 / 高速逆再生
 - 逆コマ送り再生

例：カメラ側のリフレッシュ周期を 3 秒に設定した場合、3 秒間隔で画像が更新されます。

- 録画画像を再生中に次の録画画像に移る際、前の録画画像に次の録画画像が重なって表示されることがあります。
- 日時検索をすると、指定した時刻の数秒前*、もしくは数秒後* から再生したり、次の録画データの先頭から再生されることがあります。

録画時

- 録画開始の命令（イベント発生やスケジュール録画など）の発生時刻と、実際に録画される時刻（録画イベントリストの時刻）が数秒間ずれることがあります。また、実際の録画時間がカメラ側のリフレッシュ周期（秒）× 2 の時間分だけ短くなる場合があります。

例：録画時間設定が 10 秒、カメラのリフレッシュ周期が 1 秒の場合、 $10 \text{ 秒} - (1 \text{ 秒} \times 2) = 8 \text{ 秒}$ となり、実際の録画時間は最短で 8 秒になります。

- イベント・プレ録画を設定している場合、設定した時間より長い時間録画されることがあります。

例：イベント・プレ録画時間が 5 秒に設定されている場合、画像データサイズなどによって約 10 秒間プレ録画される場合があります。

コピー時

録画画像をコピーする際、指定した開始日時より数秒後* の画像からコピーされることがあります。確実にコピーしたい画像があるときは、画像の録画時間の数秒前を開始日時に指定してください。また、コピーの日時範囲は、カメラ側のリフレッシュ周期時間より長く指定してください。

再生画像のダウンロード時

再生画像をダウンロードする際、指定した始点日時より数秒前* の画像からダウンロードされることがあります。また、ダウンロードの日時範囲は、カメラ側のリフレッシュ周期時間より長く指定してください。

イベント発生した際の録画画像の FTP サーバー送信時

イベント発生時に録画画像を FTP サーバーに送信する際、設定されたプレ送信時間、ポスト送信時間どおりの画像が送信されないことがあります。また、プレ送信時間、ポスト送信時間は、カメラ側のリフレッシュ周期時間より長く設定してください。

その他

- アラームメールに、MPEG-4 画像は添付できません。
- FTP サーバーにカメラ画像を定期的送信するよう設定しても、MPEG-4 画像は送信されません。

* 時間は、カメラ側のリフレッシュ周期設定によります（設定範囲：0.2 ～ 5 秒）。時間差を少なくしたいときは、カメラ側のリフレッシュ周期を短い時間に設定してください。リフレッシュ周期の設定についてはカメラの取扱説明書をお読みください。

もくじ

はじめに

はじめにお読みください	2
商品概要	2
取扱説明書	2
必要な PC の環境	3
商標および登録商標	3
略称について	3
MPEG-4 画像について	4
使用時の制限事項	4
もくじ	5
操作画面について	8
操作画面の表示／終了	8
各部の名称と機能	10
トップページ	10
[コントロール] ボタン	11
[カメラ選択] ボタン	12
[設定] ボタン	13
ステータス表示部	14
再生位置操作部	15
[HDD] タブ	15
[カメラ] タブ	17

録画・再生

録画・録音	18
マニュアル録画／録音	18
録画モードの優先度	18
録音	18
再生	19
録画画像の再生	19
再生中の操作	20
日時を指定して再生	22
検索して再生	22
絞り込み条件	23
録画イベントリスト画面表示	23
録画イベントを検索して再生する	24
画像に動きのある日時を検索して再生する (VMD サーチ)	25
録画領域を選んで再生	26

画面操作

ライブ画像	27
1 画面表示	27
画像表示中の便利な機能	28
カメラの操作	29
4 画表示 (マルチスクリーン)	31
切り換え表示 (シーケンス)	31

管理

イベント機能	33
イベント機能	33
イベント発生時の動作	34
アラーム動作の解除	34
アラーム動作の抑止	34
エラー動作を解除する	35
不正操作の防止	36
ロック	36
解除	36
履歴の確認	37
障害発生履歴	37
アクセス履歴	37
イベント発生履歴	38
ネットワークの障害履歴	38
録画画像のコピー	39
コピー	39
コピー画像の再生	40
画像の消去	41
手動消去	41
画像の取得	42
再生画像のダウンロード	42
ダウンロードした画像の操作	43
ビューワーソフトのダウンロード	43
ビューワーソフトのインストール	43
ビューワーソフトのアンインストール	44
画像の再生	44
画像の保存	45
画像の印刷	46
改ざん検出	46
データ送信	47
FTP サーバーへの送信	47
定期的にかメラの画像を送信する	47
イベント発生時にカメラの画像を送信する	47
メール送信	47
システム / ディスク情報の確認	48
システム情報	48
ディスク情報	48

その他

メール通知について	49
アラームメール	49
障害メール	49
障害履歴について	52
障害履歴	52

エラー動作について58
 エラー動作 58
 表中の記号の意味 59
故障かな!?.....60
 こんなときは 60
 メッセージ表示 64
用語65
 用語・記号について 65
索引69

はじめに

録画・再生

画面操作

管理

その他

操作画面について

はじめに

操作画面の表示 / 終了

PC にインストールされているウェブブラウザから本機を操作します。

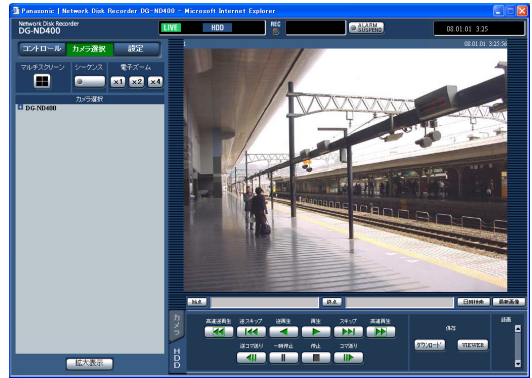
1 PCを起動します。

2 ウェブブラウザを起動します。



4 本機に登録されているユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] ボタンをクリックします。

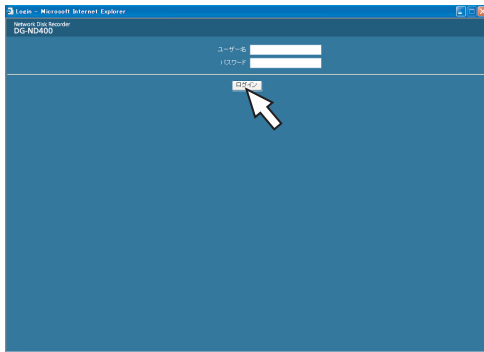
トップページが表示されます。



3 本機に設定されたIPアドレスまたはURLを [アドレス] ボックスに入力し、[Enter] キーを押します。

認証画面が表示されます。

- [ユーザー認証] が [Off] に設定されている場合、認証画面は表示されません (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)。

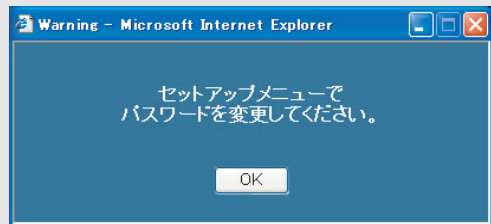


重要:

- 設定されたIPアドレスについてはシステムの管理者にご確認ください。
- [ホスト認証] が [On] に設定されている場合 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)、本機にIPアドレスが登録されていないPCからは、本機に接続できません。詳しくは、システムの管理者にご確認ください。
- IPアドレスを入力するときは、先頭に「0」を付けしないでください。
例：
○ 192.168.0.50
× 192.168.0.050
- 情報バーにメッセージが表示されたときは、64 ページをお読みください。

重要:

- 設定されたユーザー名、パスワードについてはシステムの管理者にご確認ください。ユーザー登録のしかたは、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) をお読みください。
- 初期設定値では、ユーザー名とパスワードは以下のように設定されています。
ユーザー名: ADMIN
パスワード: 12345
- セキュリティを確保するために、ADMIN のパスワードは運用開始前に必ず変更してください。また、定期的に変更してください。パスワードの変更については、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) をお読みください。
- ユーザー名やパスワードが変更されていない場合、ログイン後にパスワード変更をうながすメッセージ画面が表示されます。



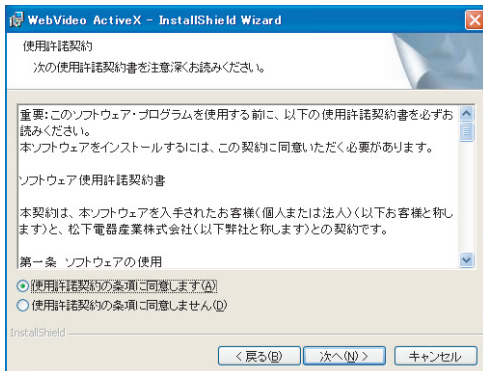
5 ボタンやタブをクリックして、各操作や設定をします。

重要:

- 情報バーにメッセージが表示されたときは、64 ページをお読みください。

メモ:

- 最初に本機のトップページを PC に表示すると、カメラ画像の表示に必要な ActiveX のインストール画面が表示されます。画面に従ってインストールしてください。



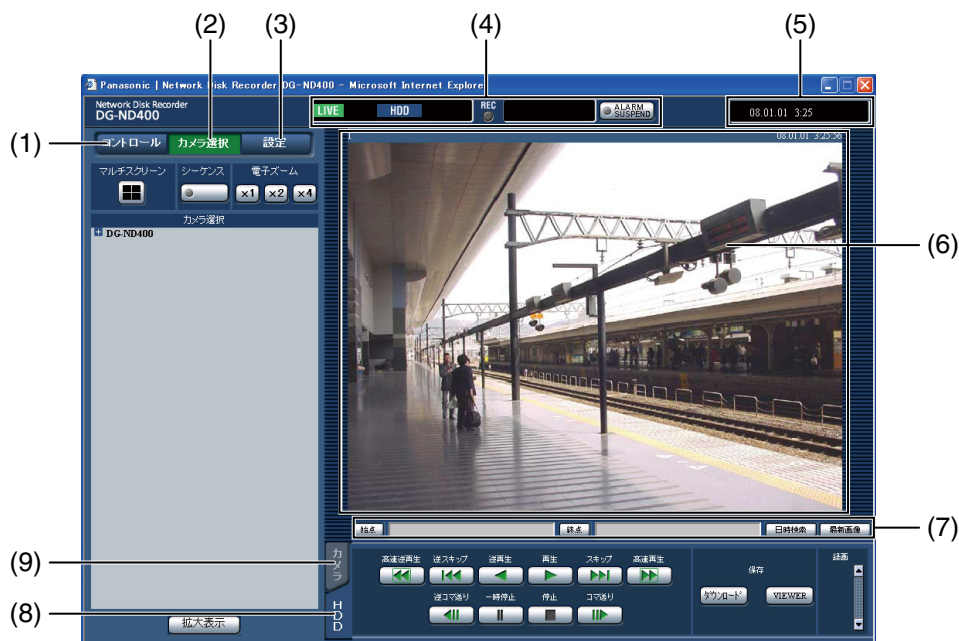
- DG-ND200/DG-ND300のActiveXがインストール済みの場合、[プログラムの追加と削除]で[WebVideo ActiveX]を削除した後、DG-ND400のActiveXをインストールしてください。
- ActiveXのインストールが完了しても、画面を切り換えるたびにインストール画面が表示される場合は、PCを再起動してください。

6 各操作、設定が終了したら、ウェブブラウザを閉じます。

各操作、設定の終了については画面に従ってください。

各部の名称と機能

トップページ



(1) 【コントロール】 ボタン (11 ページ)

録画画像の検索やコピーなどの操作、検索結果およびログ情報を表示します。

また、カメラのライブ画像の多画面表示（マルチスクリーン）や、シーケンス表示など、カメラ画像の切り換えができます。

(2) 【カメラ選択】 ボタン (12 ページ)

表示する画像のカメラ ch を切り換えなど、カメラ画像のスイッチャー機能に関する操作ができます。

(3) 【設定】 ボタン (13 ページ)

本機の設定に関する操作ができます。

(4) ステータス表示部 (14 ページ)

録画画像の再生状況や録画状態など、本機の状況を表示します。

(5) 現在日時表示部

現在の日時を表示します。

(6) 画像表示部

ライブ画像や録画画像を表示します。画像の左上にはカメラタイトル、右上には日時（ライブ画像はカメラの現在日時、録画画像は録画日時）を表示します。多画面表示中にカメラタイトルをクリックすると、クリックしたカメラの画像を 1 画面表示します。

(7) 再生位置表示部 (15 ページ)

再生位置を指定したり、最新の画像にスキップします。

(8) 【HDD】 タブ (15 ページ)

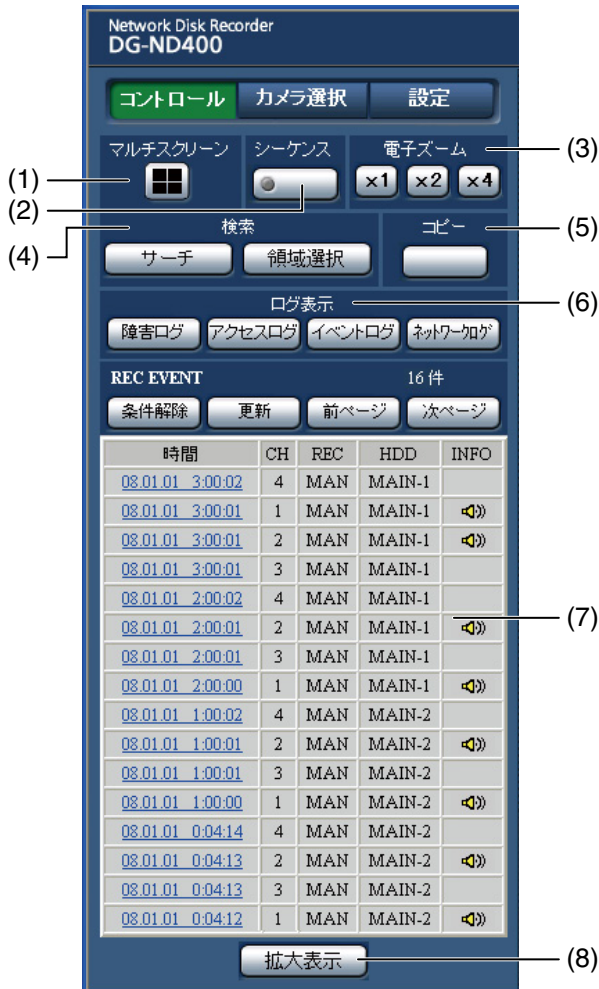
録画画像の再生や画像を PC に保存するなど、録画画像の制御ができます。

(9) 【カメラ】 タブ (17 ページ)

ズームやフォーカス、オート機能などカメラ画像の制御ができます。

【コントロール】 ボタン

【コントロール】 ボタンをクリックすると、以下の操作パネルが表示されます。



(1) 【マルチスクリーン】 ボックス

最大 4 台のカメラ画像を同時に多画面で表示します。あらかじめ設定したカメラの組み合わせに従って、ボタンをクリックするたびに、4 画面ずつ切り換えます (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)。

(2) 【シーケンス】 ボックス

あらかじめ設定したシーケンス動作に従って、カメラの画像を自動的に切り換えて表示します。シーケンス動作中はボタンのランプが緑点灯します (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)。

(3) 【電子ズーム】 ボックス

クリックしたボタンの倍率でカメラ画像を表示します。

×1 : 1 倍

×2 : 2 倍

×4 : 4 倍

(4) 【検索】 ボックス

【サーチ】 ボタン

録画画像を検索する場合に使用します。検索結果は録画イベントリスト画面に一覧で表示されます (24 ページ、25 ページ)。

【領域選択】 ボタン

再生 / 検索対象のディスクを選択する場合に使用します (26 ページ)。

(5) 【コピー】 ボックス

録画された画像を HDD のコピー領域にコピーする場合に使用します。

(6) 【ログ表示】 ボックス

履歴は録画イベントリスト画面に一覧で表示されず。

【障害ログ】 ボタン

障害発生履歴を表示します。

【アクセスログ】 ボタン

本機にログイン / ログアウトした際の日時とユーザー名、IP アドレスを表示します。

【イベントログ】 ボタン

イベント発生履歴 (発生日時、イベント内容) を表示します。

【ネットワークログ】 ボタン

ネットワーク障害発生履歴を表示します。

(7) 録画イベントリスト画面

件数

リストアップされたデータのトータル件数を表示します。10 000 件以上の場合は [> 10000 件] と表示します。

【条件解除】 ボタン

絞り込みを解除し、すべての録画イベントをリストアップします。

【更新】 ボタン

表示内容を最新の状態に更新します。

【前ページ】 ボタン

リスト表示の前のページを表示します。

【次ページ】 ボタン

リスト表示の次のページを表示します。

【時間】

録画開始日時を表示します。

【Ch】

録画データの ch を表示します。

【Rec】

録画モードを表示します (23 ページ)。

【HDD】

データが録画されているディスク番号を表示します。

操作画面について

[Info]

画像に音声が付加されている場合にアイコンを表示します。

(8) 【拡大表示】 ボタン

カメラのライブ画像、再生画像を拡大表示します。

メモ:

- 録画イベントリストは、[更新] ボタンを押すか、検索 (24 ページ、25 ページ) または領域選択 (26 ページ) を行うと表示されます。
- 再生中は [条件解除] ボタンが無効になっています。再生を停止してから、操作してください。
- カメラの台数が多い場合、録画開始時刻がカメラchごとにそろわないことがあります。

【カメラ選択】 ボタン

[カメラ選択] ボタンをクリックすると、以下の操作パネルが表示されます。



(1) 【マルチスクリーン】 ボックス

最大 4 台のカメラ画像を同時に多画面で表示します。あらかじめ設定したカメラの組み合わせに従って、ボタンをクリックするたびに、4 画面ずつ切り換えます (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)。

(2) 【シーケンス】 ボックス

あらかじめ設定したシーケンス動作に従って、カメラの画像を自動的に切り換えて表示します。シーケンス動作中はボタンのランプが緑点灯します (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)。

(3) 【電子ズーム】 ボックス

クリックしたボタンの倍率でカメラ画像を表示します。

	: 1 倍
	: 2 倍
	: 4 倍

(4) 【カメラ選択】 ボックス

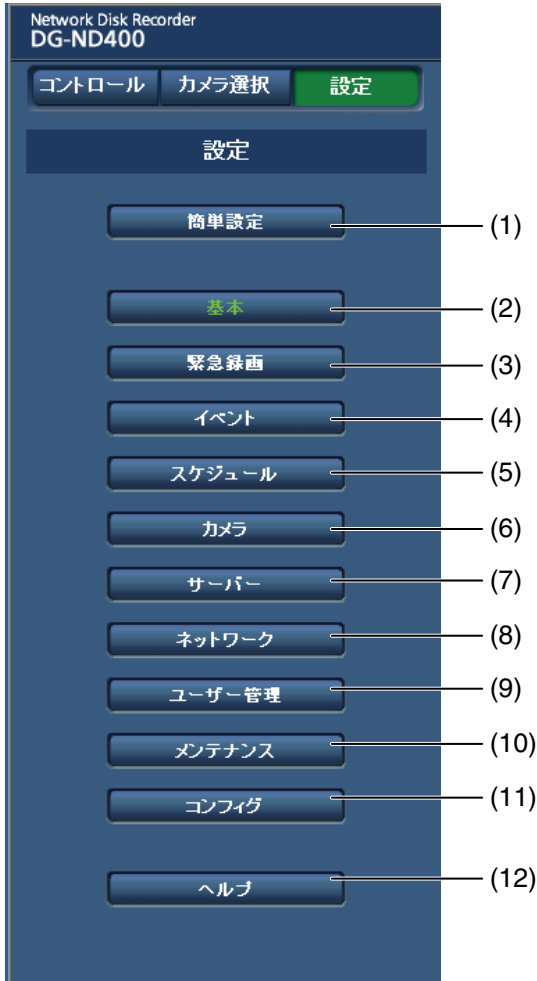
[DG-ND400] をクリックすると、本機に接続されたカメラのグループタイトルが表示されます。グループ設定については、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) をお読みください。

グループタイトルをクリックすると、グループに所属するカメラのリストが表示されます。カメラタイトルをクリックすると、選択したカメラ ch の画像を画像表示部に 1 画面で表示します。

【設定】 ボタン

【設定】 ボタンをクリックすると、以下の操作パネルが表示されます。

詳しくは、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) をお読みください。



(1) 【簡単設定】 ボタン

本機を操作するために必要な最低限の設定メニューを表示します。

(2) 【基本】 ボタン

本機の基本的な動作に必要なシステムや日付・時刻に関する設定メニューを表示します。

(3) 【緊急録画】 ボタン

緊急録画に関する設定メニューを表示します。

(4) 【イベント】 ボタン

イベントの種類 (サイトアラーム、端子アラーム、コマンドアラーム) ごとにイベント発生時の動作に関する設定メニューを表示します。

(5) 【スケジュール】 ボタン

曜日と時刻を指定して、録画/イベント動作を行う設定メニューを表示します。

(6) 【カメラ】 ボタン

カメラのネットワークに関する設定とグループ設定、シーケンス動作に関する設定メニューを表示します。

(7) 【サーバー】 ボタン

サーバーに関する設定メニューを表示します。

(8) 【ネットワーク】 ボタン

ネットワークに関する設定メニューを表示します。

(9) 【ユーザー管理】 ボタン

認証に関する設定メニューを表示します。

(10) 【メンテナンス】 ボタン

HDD に関する設定メニューを表示します。

(11) 【コンフィグ】 ボタン

HDD の接続状況の確認やフォーマットに関する設定メニューを表示します。

重要:

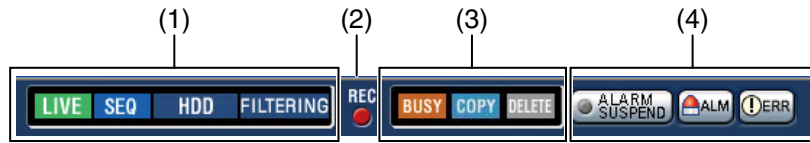
- 設定を反映すると、本機にログインしている全ユーザーがログアウトします。

(12) 【ヘルプ】 ボタン

ヘルプ画面を表示します。

操作画面について

ステータス表示部



(1) ライブ画像／再生画像の状態を表示します。

- : ライブ画像を表示中です。
- : 録画画像を再生中です。
- : 逆再生中です。
- : 高速再生中です。
- : 高速逆再生中です。
- : 一時停止中です。
- : 再生画像・音声をダウンロード中です。
- : 再生画像・音声のダウンロードが終了しました。

[Step 1] ~ [Step 7]

: 再生速度を示しています。

- : 1 倍速
- : 約 4 倍速
- : 約 8 倍速
- : 約 16 倍速
- : 約 32 倍速
- : 約 48 倍速
- : 約 96 倍速

- : シーケンス実行中です。
- : 本機の HDD の通常録画領域または、イベント録画領域を選択しています。
- : HDD コピー領域を選択しています。
- : SD メモリーデータを取得中です。
- : RAID 復旧中です。
- : 録画イベントリストが絞り込まれています。録画イベント検索の絞り込みについては、24 ページをお読みください。

(2) [REC] ランプ

録画状態を表示します。

- : 録画中です。
- : 録画されていません。

(3) 以下の状態を表示します。

- : 優先度の高いユーザーがカメラを操作しているため、カメラを操作できません。
- : コピー動作中です。
- : 画像データを消去中です。

(4) イベントとエラーに関する情報を表示します。

「アラーム抑止 [ALARM SUSPEND]」ボタン

- : このボタンをクリックすると、一時的にアラーム動作を停止します (34 ページ)。
- : アラーム抑止中です。

「アラーム [ALM]」ボタン

- : イベント発生時に表示されます。このボタンをクリックすると、アラーム動作を解除できます (34 ページ)。

「エラー [ERR]」ボタン

- : エラーが発生しています。このボタンをクリックすると、エラー動作を解除できます。エラーについては、58 ページをお読みください。

メモ:

- 緊急録画中に「アラーム [ALM]」ボタンをクリックしても、緊急録画は停止されません。ただし、緊急録画の録画時間設定が [Continue] に設定されている場合は、録画を停止します。

再生位置操作部



(1) ダウンロードの始点／終点の日時を表示します。(42 ページ)

[始点] :ダウンロードしたい画像の日時の始点を設定します。

[終点] :ダウンロードしたい画像の日時の終点を設定します。

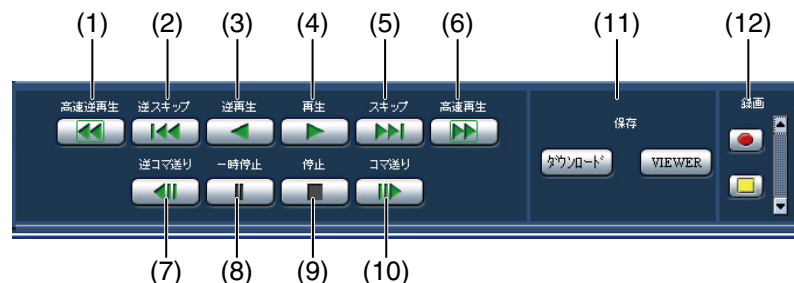
(2) 【日時検索】

見たい画像の日時を指定して再生する場合に使用します (22 ページ)。

(3) 【最新画像】

表示しているカメラchの最新録画時刻へスキップし、再生します。

【HDD】 タブ



(1) 【高速逆再生】 ボタン

録画画像を逆方向に高速再生します。
ボタンをクリックするたびに、逆再生速度が Step2 (約 4 倍)、Step3 (約 8 倍)、Step4 (約 16 倍)、Step5 (約 32 倍)、Step6 (約 48 倍)、Step7 (約 96 倍) と切り換わります。

(2) 【逆スキップ】 ボタン

逆方向にスキップして前の録画画像を再生します。

(3) 【逆再生】 ボタン

録画画像を逆再生します。

(4) 【再生】 ボタン

録画画像を再生します。

(5) 【スキップ】 ボタン

順方向にスキップして次の録画画像を再生します。

(6) 【高速再生】 ボタン

録画画像を順方向に高速再生します。
ボタンをクリックするたびに、再生速度が Step2 (約 4 倍)、Step3 (約 8 倍)、Step4 (約 16 倍)、Step5 (約 32 倍)、Step6 (約 48 倍)、Step7 (約 96 倍) と切り換わります。

(7) 【逆コマ送り】 ボタン

再生中や一時停止中にクリックすると、逆方向に 1 コマ再生し、一時停止します。

(8) 【一時停止】 ボタン

再生中にクリックすると、再生を一時停止します。
一時停止中にクリックすると、再び再生を開始します。

(9) 【停止】 ボタン

再生を停止して、カメラのライブ画像を表示します。

(10) 【コマ送り】 ボタン

再生中や一時停止中にクリックすると、順方向に 1 コマ再生し、一時停止します。

(11) 【保存】 ボックス

再生中の画像を PC にダウンロードします。

[ダウンロード] :画像・音声をダウンロードできます。

[VIEWER] :ダウンロード画像を再生するためのビューワーソフトウェアをダウンロードします。

操作画面について

(12) [録画] ボックス

[上] ボタンをクリックすると、[録画] ボタン、[録画停止] ボタンが表示されます。

[下] ボタンをクリックすると、[録画] ボタン、[録画停止] ボタンが表示されなくなります。



[録画] ボタン : マニュアル録画を開始します。



[録画停止] ボタン : マニュアル録画を停止します。

重要:

- [録画] ボタン、[録画停止] ボタンを表示するときは、ボタンが表示されるまで、[上] ボタンを押し続けてください。

メモ:

- 再生画像が MPEG-4 画像の場合、以下の動作になります。

日時検索 : 指定した時刻の数秒前もしくは数秒後から再生される場合があります。

逆再生 : 録画されているすべての画像は表示されません。録画時にカメラに設定されていたリフレッシュ周期で逆再生されます。

再生中の再生 : 再生中に再度、再生操作を行うと、数秒間だけ再生時間が飛んで再生されることがあります。

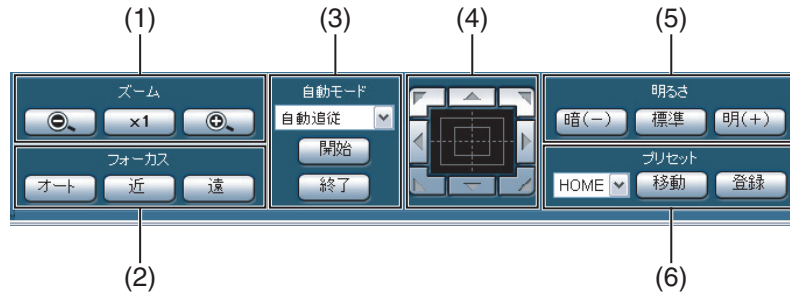
逆コマ送り : 録画されているすべての画像は表示されません。録画時にカメラに設定されていたリフレッシュ周期で逆コマ送りされます。

高速再生/
高速逆再生 : 録画されているすべての画像は表示されません。録画時にカメラに設定されていたリフレッシュ周期で高速再生/逆高速再生されます。

再生中画像の
ダウンロード : 指定した始点日時の数秒前から指定した終点日時の数秒後まで保存される場合があります。

【カメラ】 タブ

回転機能付きカメラのライブ画像を 1 画面で表示しているとき、カメラの操作（パン・チルト／ズーム／フォーカス／明るさ／プリセット動作／自動モード）ができます。接続されたカメラの機種によっては、カメラが操作できないか、一部動作しない場合があります。



(1) 【ズーム】 ボックス

[-] または [+] をクリックしてズームを調節します。[x1] をクリックするとズームの倍率は 1 倍に戻ります。

(2) 【フォーカス】 ボックス

[近] または [遠] をクリックして、カメラ画像の焦点を調節します。
[オート] をクリックすると、自動で焦点を調節（オートフォーカス）します。

(3) 【自動モード】 ボックス

カメラの自動モード機能を選択します。[V] をクリックしてカメラの自動モード機能（自動追従、オートパン、プリセットシーケンス、ソート、パトロール）を選択し、[開始] をクリックします。[終了] をクリックすると自動モード機能を終了します。

(4) コントロールパッド／コントロールボタン

パッド周囲にあるボタンをクリックすると、クリックした方向にカメラの向きが移動（パン・チルト）します。また、コントロールパッド内をクリックしても、画像の水平位置／垂直位置を調節（パン・チルト）できます。パッドの中心から外側をクリックするほど、パン・チルトの移動量が多くなります。

(5) 【明るさ】 ボックス

[暗 (-)] または [明 (+)] をクリックして、レンズの絞りを調節します。
[標準] をクリックすると、明るさの設定をリセットできます。

(6) 【プリセット】 ボックス

【登録】 ボタン

カメラの向きを指定するプリセットポジションに登録します。カメラを登録したい方向へ向け、[V] をクリックして登録したいプリセット番号（1～256）を選択し、[登録] をクリックします（[Home] への登録はできません）。

【移動】 ボタン

あらかじめ登録されたプリセットポジションにカメラの向きを移動します。[V] をクリックしてプリセット番号（[Home]、1～256）を選択し、[移動] をクリックします。プリセット動作を行うには、あらかじめカメラのプリセットポジションを登録してください。

録画・録音

マニュアル録画／録音

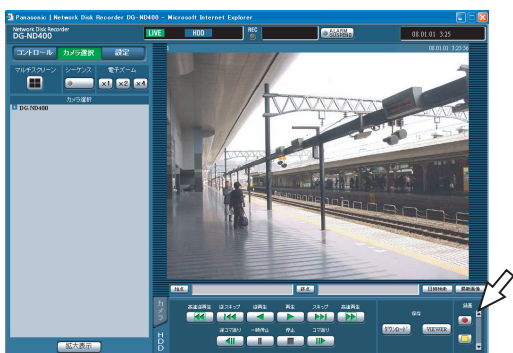
手動で録画、録音の設定ができます。

マニュアル録画の設定については、システムの管理者にご確認ください。

1 [HDD] タブをクリックします。

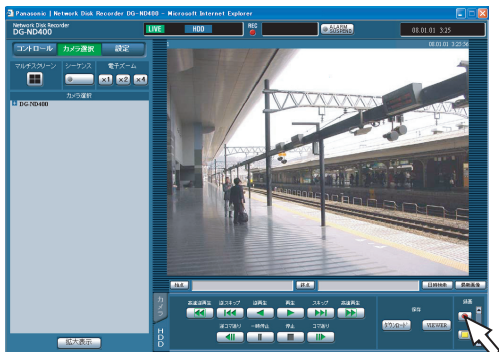
2 [録画] ボックスの [上] ボタンを押します。

[録画] ボタン、[録画停止] ボタンが表示されるまで [上] ボタンを押します。



3 [録画] ボタンをクリックします。

ステータス表示部の REC ランプが点灯 (赤色) し、録画を開始します。



4 [録画停止] ボタンをクリックします。

ステータス表示部の REC ランプが消灯し、録画を停止します。

メモ:

- マニュアル録画より優先度の高い録画モードで録画している場合、録画が終了するまでマニュアル録画は待機状態になります。録画モードの優先度については「録画モードの優先度」(右記)をお読みください。
- マニュアル録画以外 (緊急録画、イベント録画、スケジュール録画) で録画している場合、[録画停止] ボタンを押しても録画は続きます。
- カメラから画像データが受信できていない場合、録画されません。

録画モードの優先度

本機には、5種類の録画モードがあります。録画モードと優先度は以下のとおりです。複数の録画モードで同時に録画が始まった場合、優先度の高い録画モードで録画されます。

優先度	録画モード
1	緊急録画
2	イベント・ポスト録画
3	マニュアル録画
4	スケジュール録画
5	イベント・プレ録画

録音

録音は録画と同時に行います。カメラ ch ごとに録音の On、Off を設定できます。詳しくは、取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) をお読みください。

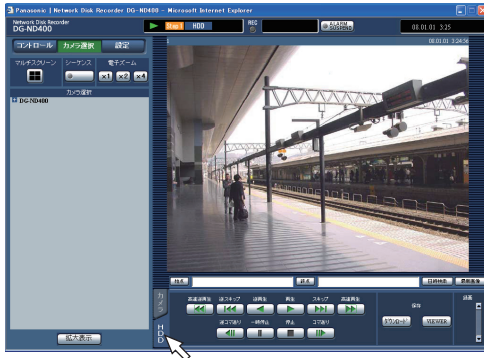
メモ:

- 録音は録画と同時に行います。音声のみを録音することはできません。
- 録音とSDメモリーバックアップを同時に行うことはできません。SDメモリーバックアップの録画レートを [Off] 以外に設定すると、そのカメラ ch の録音は自動的に [Off] に設定されます。

録画画像の再生

録画した画像を再生します。再生には、日時を指定して再生する、条件を検索して再生する、ディスクを選んで再生するの3つの方法があります。

1 [HDD] タブをクリックします。



2 [再生] ボタンをクリックします。

録画画像を再生します。ステータス表示部に「再生中 [Step 1]」が表示されます。

前回再生を終了した日時から再生を開始します。

3 [HDD] タブの [停止] ボタンをクリックします。

ステータス表示部の「再生中 [Step 1]」が消え、再生を停止します。











- 画像表示部にカメラのライブ画像が表示されます。





メモ:

- 1 画面で表示しているときは、表示している画像の音声流れます。
- 多画面で表示しているときは、左上のカメラ ch の音声流れます。
- ログイン後、初めて再生するときは、最新の画像から再生します。初期設定では最新の 30 秒前から再生を開始します。再生開始時刻の設定は以下のとおりです。
最新 5 秒前 / 最新 10 秒前 / 最新 30 秒前 / 最新 1 分前 / 最新 5 分前
設定についてはシステムの管理者にご確認ください。
- ブラウザーとビューワーソフトを複数同時に起動した場合、音声の再生が正しく行われない場合があります。正しく音声の再生を行うには、ブラウザー、ビューワーソフトのどちらかを起動してください。
- 本機の負荷が大きい場合（接続カメラ台数が多い、ライブ／再生画面数が多いなど）、再生速度が遅くなるか、またはしばらく停止することがあります。
- 多画面表示中は、実際の録画画像をスキップして再生します。
- 多画面で再生する場合、録画レートの低い画像と高い画像を混在して再生すると、表示される時刻差が大きくなります。
- SD メモリーデータを再生するには、録画イベント検索で絞り込み、録画イベントリストから選択します（24 ページ）。
- 画像と音声の同期がずれる場合があります。
- 再生中に [カメラ選択] ボタンをクリックして、カメラタイトルをクリックすると、カメラ ch を変更できます。
- 再生中に [マルチスクリーン] ボタンをクリックすると、多画面表示に変更できます。
- 多画面表示中に画像のカメラタイトルをクリックすると、クリックしたカメラの画像が 1 画面表示されます。

再生

再生中の操作

機能	ボタン	操作
再生／逆再生	 	<ul style="list-style-type: none"> 録画画像を再生します。 録画画像を逆再生します。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 低いレートで録画中に [再生] ボタン、[逆再生] ボタンをクリックしても再生、逆再生されない場合があります。
停止		<ul style="list-style-type: none"> 再生中にクリックすると、再生を停止し、ライブ画像が表示されます。
一時停止		<ul style="list-style-type: none"> 再生中にクリックすると、再生を一時停止します。 一時停止中に押すと、再生を再開します。
コマ送り／逆コマ送り	 	<ul style="list-style-type: none"> 再生中や一時停止中に [コマ送り] ボタンをクリックすると、順方向に 1 コマ再生し、一時停止します。 再生中や一時停止中に [逆コマ送り] ボタンをクリックすると、逆方向に 1 コマ再生し、一時停止します。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生画像が MPEG-4 画像の場合、録画されている全ての画像は表示されません。カメラに設定されているリフレッシュ周期で逆コマ送りされます。
スキップ／逆スキップ	 	<ul style="list-style-type: none"> [スキップ] ボタンをクリックすると、録画時刻の新しい画像にスキップして再生します。 [逆スキップ] ボタンをクリックすると、録画時刻の古い画像にスキップして再生します。 スキップ先が存在しない場合は再生を続けます。このとき再生時刻が 1 分程度戻る場合があります。
高速再生／高速逆再生	 	<ul style="list-style-type: none"> [高速再生] ボタンをクリックするたびに、再生速度が Step2 (約 4 倍)、Step3 (約 8 倍)、Step4 (約 16 倍)、Step5 (約 32 倍)、Step6 (約 48 倍)、Step7 (約 96 倍) と切り換わります。 [高速逆再生] ボタンをクリックするたびに、逆再生速度が Step2 (約 4 倍)、Step3 (約 8 倍)、Step4 (約 16 倍)、Step5 (約 32 倍)、Step6 (約 48 倍)、Step7 (約 96 倍) と切り換わります。 高速再生中、高速逆再生中に [再生] ボタン、[逆再生] ボタンをクリックすると、通常の再生速度に戻ります。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生画像が MPEG-4 画像の場合、録画されているすべての画像は表示できません。カメラに設定されているリフレッシュ周期で高速再生／高速逆再生されます。
最新画像へスキップ	[最新画像]	<ul style="list-style-type: none"> 再生している画像の最新録画時刻へスキップし、再生します。初期設定では最新の 30 秒前へスキップします。 最新画像へのスキップの設定は以下のとおりです。 最新 5 秒前／最新 10 秒前／最新 30 秒前／最新 1 分前／最新 5 分前 設定についてはシステムの管理者にご確認ください。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 低いレートで録画中に [最新画像] ボタンをクリックすると最新の録画画像で一時停止、もしくは画像が表示されない場合があります。

機能	ボタン	操作
マルチスクリーン		<ul style="list-style-type: none"> 分割画面（4画面）で再生画像を表示します。 最大4台のカメラ画像を同時に多画面で表示します。ボタンをクリックするたびに、4画面ずつ切り換えます。カメラグループの設定については、取扱説明書 設定編（PDFファイル）をお読みください。 1画面表示に戻すときは、[カメラ選択] ボックスのカメラタイトル、または画像に表示されているカメラタイトルをクリックします。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 多画面再生中に各chの同期がずれることがあります。一時停止操作後に再度[再生] ボタンをクリックすると同期を合わせることができます。 多画面再生中にコマ送り操作をすると、コマ送りされるchの画像にばらつきが出る場合があります。
電子ズーム	  	<ul style="list-style-type: none"> 再生中の画像を拡大表示します。 1画面表示しているとき、[電子ズーム] ボックスのボタンをクリックすると画像を拡大表示します。 [x1] ボタン：電子ズーム1倍で表示します。 [x2] ボタン：電子ズーム2倍で表示します。 [x4] ボタン：電子ズーム4倍で表示します。 ズーム表示中に画像をクリックすると、クリックした位置を画面の中央に移動できます。
拡大表示	[拡大表示]	<ul style="list-style-type: none"> 再生画像を拡大表示します。 再生画像上で右クリックし、表示されたメニューの[ZOOM IN]を選択します。 拡大表示から通常表示に戻すには、画像上で右クリックし、表示されたメニューの[BACK]を選択します。 <hr/> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 表示している画像がMPEG-4画像の場合、拡大表示をすると数秒後の画像から拡大表示されることがあります。

日時を指定して再生

見たい画像の日時を指定して再生します。録画中も再生できます。

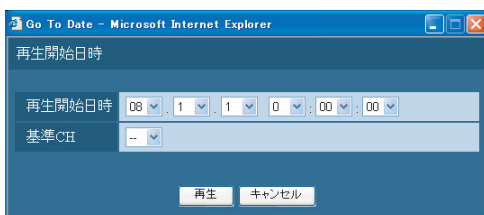
1 [カメラ選択] ボタンをクリックします。

[カメラ選択] ボックスにカメラのリストが表示されます。

2 再生したいカメラchを選択します。

3 再生位置操作部の [日時検索] ボタンをクリックします。

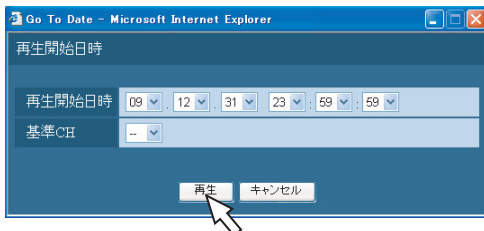
[再生開始日時] 画面が表示されます。



4 [V] ボタンをクリックして再生したい画像の日時を選択します。

- 基準 ch

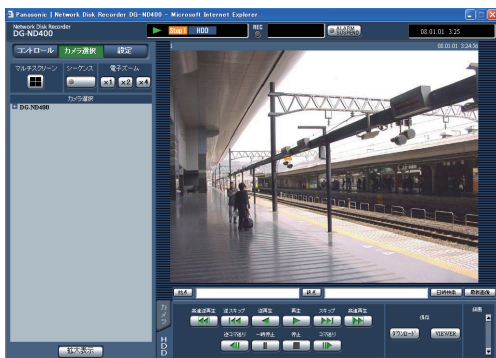
国をまたいでカメラを設置している場合、どのカメラ ch の日時を基準にするかを設定します。本機とカメラが同じタイムゾーンに設置されている場合は、[-] に設定します。



5 [再生] ボタンをクリックします。

ステータス表示部に「再生中 [Step 1]」が表示され、入力した日時の画像を再生します。

- 再生中の操作については、20 ページ をお読みください。



6 [HDD] タブの [停止] ボタンをクリックします。

ステータス表示部の「再生中 [Step 1]」が消え、再生を停止します。

- 画像表示部にカメラのライブ画像が表示されます。

メモ:

- 再生画面が MPEG-4 画像の場合、指定した時刻の数秒前、もしくは数秒後から再生する場合があります。
- 本機に保存した SD メモリーデータを再生する場合、録画イベントリストを表示して、再生したい録画イベントを検索して再生します (24 ページ)。日時を指定しての再生はできません。
- 指定した日時の画像がない場合は、入力日時に最も近い画像を再生します。

検索して再生

録画イベントリストから再生したい録画イベントを検索して再生します (録画イベントサーチ)。

メモ:

- 録画イベントの検索は、選択しているディスク領域によって検索できる領域が異なります。領域選択については、26 ページをお読みください。

絞り込み条件

絞り込み条件	検 索
日時	検索開始日時と検索終了日時を選択し、その間に録画された画像を検索します。
イベント	<p>選択した録画モードの画像のみを検索します。選択できる録画モードは以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> マニユアル [MAN] : マニユアル録画 (18 ページ) スケジュール [SCH] : スケジュール録画 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照) 緊急 [EMR] : 緊急録画 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照) サイトアラーム [CAM] : サイトアラームによる録画 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照) 端子アラーム [TRM] : 端子アラームによる録画 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照) コマンドアラーム [COM] : コマンドアラームによる録画 (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照) SD メモリーバックアップ [SD] : SD メモリーバックアップ (取扱説明書 設定編 (PDF ファイル) 参照)
カメラ	選択したカメラ ch ごとに検索します。

録画イベントリスト画面表示

REC EVENT		16 件					
条件解除		更新		前ページ		次ページ	
時間	CH	REC	HDD	INFO			
08.01.01 3:00:02	4	MAN	MAIN-1				
08.01.01 3:00:01	1	MAN	MAIN-1		🔊		
08.01.01 3:00:01	2	MAN	MAIN-1		🔊		
08.01.01 3:00:01	3	MAN	MAIN-1				
08.01.01 2:00:02	4	MAN	MAIN-1				
08.01.01 2:00:01	2	MAN	MAIN-1		🔊		
08.01.01 2:00:01	3	MAN	MAIN-1				
08.01.01 2:00:00	1	MAN	MAIN-1		🔊		
08.01.01 1:00:02	4	MAN	MAIN-2				
08.01.01 1:00:01	2	MAN	MAIN-2		🔊		
08.01.01 1:00:01	3	MAN	MAIN-2				
08.01.01 1:00:00	1	MAN	MAIN-2		🔊		
08.01.01 0:04:14	4	MAN	MAIN-2				
08.01.01 0:04:13	2	MAN	MAIN-2		🔊		
08.01.01 0:04:13	3	MAN	MAIN-2				
08.01.01 0:04:12	1	MAN	MAIN-2		🔊		

件数 : リストアップされたデータのトータル件数を表示します。10 000 件以上の場合は [> 10000 件] と表示します。

[条件解除] ボタン : 絞り込みを解除し、すべての録画イベントをリストアップします。

[更新] ボタン : 表示内容を最新の状態に更新します。

[前ページ] ボタン : リスト表示の前のページを表示します。

[次ページ] ボタン : リスト表示の次のページを表示します。

[時間] : 録画開始日時を表示します。

[Ch] : 録画中のカメラ ch を表示します。

[Rec] : 録画モードを表示します。

[HDD] : データが録画されているディスク番号を表示します。

[Info] : 画像に音声が付加されている場合にアイコンを表示します。

メモ:

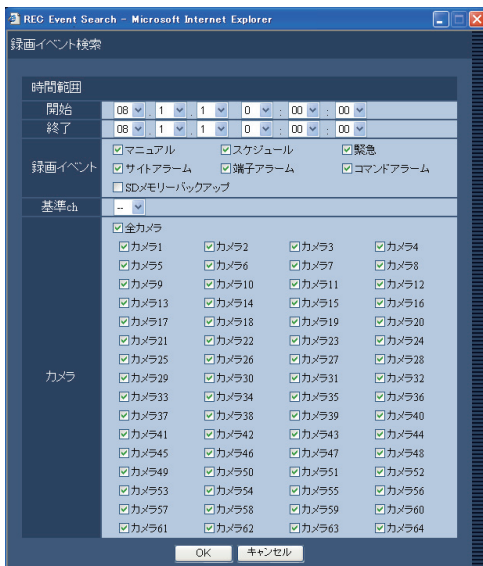
- 録画イベントリストは、[更新] ボタンを押すか、検索 (24 ページ、25 ページ) または領域選択 (26 ページ) を行うと表示されます。
- 再生中は [条件解除] ボタンが無効になっています。再生を停止してから、操作してください。
- カメラの台数が多い場合、録画開始時刻がカメラ ch ごとにそろわないことがあります。

録画イベントを検索して再生する

- 1 **[コントロール]** ボタンをクリックします。
- 2 **[検索]** ボックスの**[サーチ]** ボタンをクリックします。
[検索方法選択] 画面が表示されます。



- 3 **[録画イベントサーチ]** ボタンをクリックします。
[録画イベント検索] 画面が表示されます。

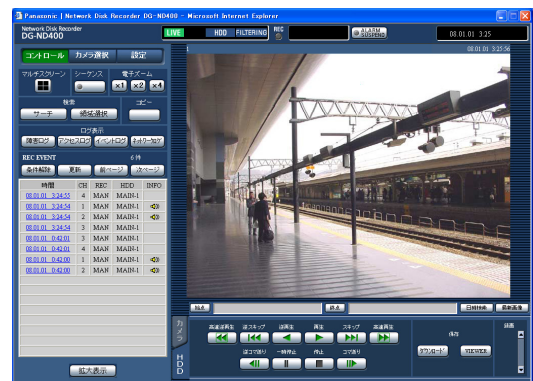


- 4 **条件を絞り込みます。**

- 時間範囲
日時で絞り込みます。[V] ボタンをクリックして、開始日時、終了日時を選択します。
- 録画イベント
録画イベントで絞り込み、検索したい録画イベントをクリックします。
- [SD メモリーバックアップ] を選択すると、SD メモリーデータ以外の選択は解除されます。[SD メモリー] 以外を選択すると、SD メモリーデータの選択は解除されます。
- 基準 ch
国をまたいでカメラを設置している場合、どのカメラ ch の日時を基準にするかを設定します。本機とカメラが同じタイムゾーンに設置されている場合は、[-] に設定します。

- カメラ
カメラ ch で絞り込み、検索したいカメラ ch にチェックを入れます。

- 5 **[OK]** ボタンをクリックします。
 - ステータス表示部に [FILTERING] が表示され、絞り込まれた結果が表示されます。
 - 録画イベントリスト画面に検索結果が表示されます。
 - 絞り込みを解除するときは、[条件解除] ボタンをクリックします。すべてのイベントが表示され、[FILTERING] が消えます。



- 6 **再生したい録画イベント日時をクリックします。**
選択した録画イベント日時の画像を再生します。
 - 再生中の操作については、20 ページをお読みください。

- 7 **[HDD]** タブの**[停止]** ボタンをクリックします。
再生を停止します。

メモ:

- SD メモリーデータの再生について
1つの録画イベント内に録画された画像の枚数が少ない場合、正常に再生されないことがあります（黒画面表示される、画像更新までの時間がかかるなど）。その場合は、コマ送り／逆コマ送りで画像を表示できます。
- SD メモリーデータの多画面再生について
多画面で正常に再生できない場合は、1画面で再生できます。

画像に動きのある日時を検索して再生する (VMDサーチ)

VMDサーチに対応したカメラで録画した画像の中から、画像に動きのある日時を検索して、リストで表示します。検索結果のリストから再生したい日時を選択して再生します。

重要:

- VMDサーチを行うには、VMDサーチに対応したカメラと、あらかじめカメラ側の設定が必要です。VMDサーチに対応したカメラ品番は、本機付属のCD-ROM内の「readme.txt」をお読みください。あわせてカメラの取扱説明書をお読みください。

- 1 [コントロール] ボタンをクリックします。
- 2 検索したいカメラをライブ画表示中に選択、または再生します。
- 3 [検索] ボックスの[サーチ] ボタンをクリックします。
[検索方法選択] 画面が表示されます。



- 4 [VMDサーチ] ボタンをクリックします。
[VMDサーチ] 画面が表示されます。

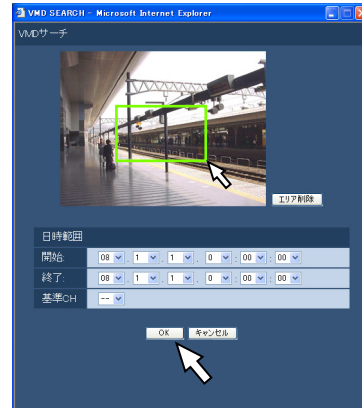


メモ:

- 画像エリアには、ライブ画像を表示中はライブ画、再生中は再生画を一時停止状態に表示します。

- 5 [V] ボタンをクリックして、VMDサーチを行う日時範囲と基準chを設定します。

- 6 動き検出のエリア(領域)を設定します。
画像エリアでドラッグして領域を指定します。

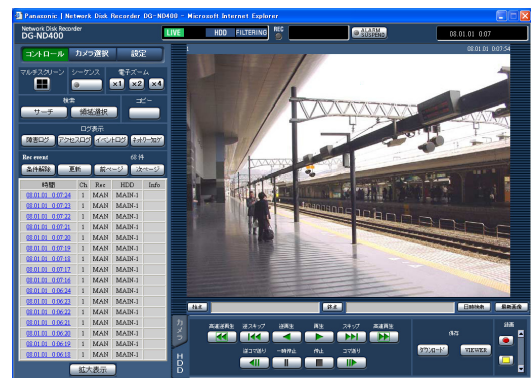


- 7 [OK] ボタンをクリックします。
検索が開始されます。

- 録画イベントリスト画面に検索結果が表示されます。
- 検索に時間がかかる場合があります。

重要:

- VMDサーチの検索結果のリストには、画像に音声が付加されている場合でも、[Info] 情報に音声アイコンは表示されません。
- SDメモリーデータ、プレ録画データのVMDサーチは行いません。



- 8 再生したい録画イベント日時をクリックします。
選択した録画イベント日時の画像を再生します。

- 再生中の操作については、20ページをお読みください。
- 再生画像は1画面で表示されます。多画面で表示する場合は、再生開始後、[マルチスクリーン] ボタンをクリックします。

再生

9 [停止] ボタンをクリックします。

再生を停止します。

メモ:

- 多画面で表示中に VMD サーチの操作をすると、左上のカメラ ch の画像が検索の対象となります。
- シーケンス動作中に VMD サーチの操作をすると、シーケンス動作を停止します。

録画領域を選んで再生

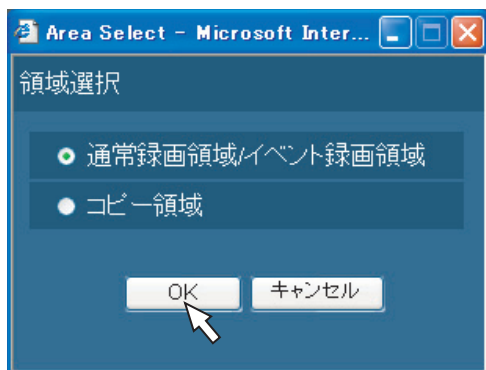
本機の HDD の通常録画・録音領域や、イベント録画・録音領域、コピー録画・録音領域に録画されたカメラ画像を再生します。

1 [コントロール] ボタンをクリックします。

2 [検索] ボックスの [領域選択] ボタンをクリックします。

[領域選択] 画面が表示されます。

- 再生中は領域選択画面が表示されません。

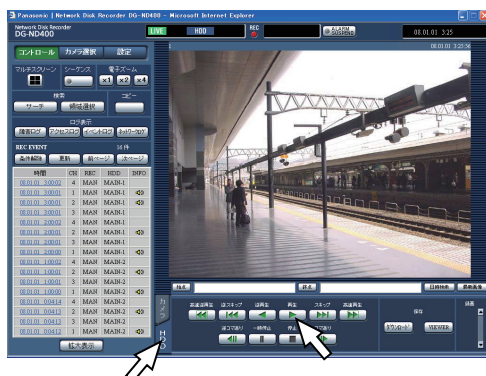


3 再生したい領域にチェックを入れます。

- 通常録画領域 / イベント録画領域
- コピー領域

4 [OK] ボタンをクリックします。

選択したディスクがステータス表示部に表示されます。



5 [HDD] タブをクリックします。

6 [再生] ボタンをクリックします。

ステータス表示部に「再生中 [Step 1]」が表示され、選択したディスク内の録画画像を再生します。

- 再生中の操作については、20 ページ をお読みください。

7 [停止] ボタンをクリックします。

再生を停止します。

- ステータス表示部の「再生中 [Step 1]」が消え、画像表示部にカメラのライブ画像が表示されます。

- 再生停止後、[再生] ボタンを押すと、前回再生を終了した日時から再生を開始します。